



こ すげ まさ し
小 菅 雅 司

しん わ かい
津 和 会

「信頼される学校」づくりとは

問 教育方針に「信頼される学校づくり」に努める」とあるが、教育委員会が考える「信頼される学校」とは、具体的にどんなものか。

また、「信頼される学校」をつくりあげるために、どんな施策を進めるのか。



答 「信頼される学校」とは、子どもたちが毎日楽しく、安心して通える教育環境が整っており、基礎・基本をしっかりと身につけ、自立した社会人として巣立っていける力をつけてくれる学校が地域の方々に「信頼される学校」だと考えている。

そのため、輝きプロジェクト等を通じて地域や保護者の方々と連携し、学校行事や教育活動を行う中で、一緒に子どもたちを教育していけるよう地域とともに進めていきたい。

また、教育活動の根幹にある学力向上の一つの手段として、小中一貫教育により基礎・基本をどう身につけさせるか具体的に示すことで、学力向上に向けて取り組んでいる学校として安心感を与えることが「信頼される学校」につながると考える。

●その他の質疑・質問●

- 施政方針より
 - ・「合併後のまちづくりの仕上げ」とは、何をさすのか
 - ・救急医療体制づくりについて
 - ・職員のモチベーションの維持、向上のために、何が必要か
- 教育方針より
 - ・小中連携と小中一貫教育の違いは何か、また目的は何か
 - ・学校現場のモチベーションを上げるためには など



▲本来の目的である「子どもに学力をつける」ための施策を



くら た かん じ
倉 田 寛 次

しみんくらぶ
市民クラブ

コミュニティバスの有効活用を

問 コミュニティバスについては、公共交通不便地域の解消に努めていただき、非常に喜んでいるところである。

しかしながら、バスの車体に市内の企業の広告を入れる、あるいは市営住宅の入居情報等を掲示するなど、もっと有効に使用できれば、市の収入に反映させることができると思うが、いかがか。

また、名松線復旧の進捗状況は、いかがか。

答 特定の地域に限らず、全市的にコミュニティバスに、市の行事、PR、それから収入を上げるという方策については、前向きに実施する方向で、早急に検討する。

名松線の復旧については、予定されている橋の工事26箇所のうち、現在3箇所の工事を実施しており、平成24年度内に完成予定である。他に平成25年度に予算を繰り越して2箇所の工事を行う。

また、平成25年度予定箇所は10箇所、平成26年度以降11箇所を予定している。

用地については、全箇所立ち会いが終了し、ほぼ承諾を得ることができた段階である。



●その他の質疑・質問●

- 議案第25号 特定事業契約について
- 施政方針から
- 新最終処分場について
- 津市地域防災計画について
- 市営住宅の空き家対策と滞納について
- 有害鳥獣対策について



▲市内を循環するコミュニティバス